

Zeal Cup 2025 年度 第 26 回東北地区大学サッカー選手権大会開催要項

【兼 第 49 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント東北地区予選】

1. 名 称 Zeal Cup 2025 年度 第 26 回東北地区大学サッカー選手権大会
兼 第 49 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント東北地区予選
2. 主 催 (一社)東北サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
3. 主 管 東北各県サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
4. 協 賛 株式会社ジールコミュニケーションズ 株式会社ミカサ
5. 試合会場
(1) 1 回戦・2 回戦：青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県
(2) 準々決勝：青森県、岩手県、宮城県
(3) 準決勝・決勝：青森県
6. 大会日程
(1) 1 回戦、2 回戦 2025 年 6 月 7 日 (土) 2025 年 6 月 14 日 (土)
(2) 準々決勝 2025 年 6 月 21 日 (土)
(3) 準決勝 2025 年 6 月 28 日 (土)
(4) 決勝、3 位決定戦 2025 年 6 月 29 日 (日)
7. 参加資格及び申し込み
(1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会)と一般財団法人全日本大学サッカー連盟(以下、全日本大学連盟)並びに東北地区大学サッカー連盟(以下、東北大学連盟)に登録されている単独チームを以て構成される。
(2) 当該年度日本協会、全日本大学連盟並びに東北大学連盟に手続きを完了し、会費を納入済みのチームに限る。
(3) チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は大会エントリー 30 名中 5 名以内とし、試合エントリー (20 名)・出場とも常時 5 名以内とする。
(4) 参加する選手は日本協会、全日本大学連盟並びに東北大学連盟に登録済みの選手に限る。また、日本協会選手証、全日本大学連盟個人・登録票(選手用)(スタッフ用)、所属大学の学生証を携行しなければならない。
(5) 参加資格について疑義がある場合は、東北大学連盟が全日本大学連盟、日本協会と協議し決定する。
(6) 選手登録は 30 名を限度とし、参加チームは所定の書式(エクセルデータ形式)で作成し、**5 月 27 日 (火) 必着**で東北地区大学サッカー連盟登録部にメールで申し込むこと。
(7) 参加チームは大会参加料として以下の金額を指定の口座へ振込むこと(納入期日厳守)。
1 チーム 50,000 円(全チーム一律) **納入期日 6 月 2 日 (月)**
(8) 参加申し込み後の選手及び背番号の変更は 1 回のみ 3 名までを限度として認める。
6 月 2 日 (月) 17:00 までにエントリー表データの再提出(変更箇所を赤色表記)をすること。但しエントリー表データ再提出時点で日本協会、全日本大学連盟並びに東北大学連盟に登録が完了していなければならない。
(9) 試合球の手配 1・2 回戦、準々決勝：主管チーム 準決勝以降：東北大学連盟
8. 組 合 せ 当該年度前年の東北地区大学サッカーリーグ(1 部、2 部 AB)の成績順に配置
※詳細については、別添「2025 年度 東北地区大学サッカー選手権大会 組み合わせ」へ記載
9. 試合方法 参加チームによるトーナメント方式とする。
(1) (規則) 試合の競技規則は当該年度日本協会の競技規則による。

- (2) (時間) 試合時間は 90 分とする。90 分を終了して勝敗が決しない場合、1 回戦～2 回戦は PK 方式にて次回進出チームを決定する。準々決勝～決勝は 30 分の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式により次回進出チーム及び優勝チームを決定する。また、後半開始時刻は前半終了時点から 15 分後とする。
- (3) (ゲームの成立) 試合開始時の競技者数が 7 名以上揃わない場合は、試合を放棄したものとみなす。
- (4) (交代) 交代は、あらかじめ登録した最大 9 名の交代要員の中から、5 名 5 回の交代が認められる。
- (5) (退場) 試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会の次の 1 試合に出場することができない。それ以降の処置については、規律・フェアプレー委員会において決定する。また本大会に繋がる全国大会は同一競技会とみなし、本大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化する。
- (6) (警告) 各試合を通じて警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場することができない。
- (7) 本大会中で繰り返し出場停止処分に相当する違反行為を行った場合、2 試合の出場停止処分とする。それ以降の処置については規律・フェアプレー委員会で決定する。
- (8) 準々決勝からテクニカルエリア、マルチボール方式を適用する。
- (9) 準決勝から第 4 審判を配置する。
- (10) 出場資格の無い選手が公式試合に出場した場合、当該選手及びチーム関係者の故意過失の有無にかかわらず、当該試合は没収され、当該選手が所属するチームが敗戦したものとして扱われる。

10. 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝杯を授与し、次回まで保持せしめる。
- (2) 1～3 位までのチームには、表彰状を授与する。
- (3) 本大会の優勝・準優勝チームは、2025 年度 第 49 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントの出場権を得る。尚 2025 年度東北代表の出場枠は 2 チームである。

11. 医 事

- (1) 各自健康保険証を持参すること。
- (2) 救急薬品類は各チームにおいて用意し、現場にて処置に余るものに対しては救急車に委ねる。
- (3) 治療に関わる一切の費用はチーム側の負担とする。

12. その他

- (1) 日本協会ユニフォーム規定に定められたユニフォームを着用し及び登録された色彩のユニフォームを使用すること。各選手は当該試合前に登録した背番号を着用のこと。又、上記のユニフォームと全く異なる色彩のユニフォームを準備携行しなければならない。
- (2) ユニフォームはマッチミーティングにおいて決定する。
- (3) 試合においてゲームキャプテンは必ずキャプテンマークを着用しなければならない。
※チームキャプテンは、単色のアームバンドを着用しなければならない。
それに、「captain」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。
(競技規則第 4 条参照)
また、チーム識別標章、選手番号、ホームタウン名又は活動地域名、選手名、広告及び文字等を表示することはできない。
ただし、製造メーカー識別標章、「C」「Captain」「キャプテン」等のキャプテンであることを意味する文字を表示することができる。
(ユニフォーム規程第 5 条 (7) ④ 参照)
- (4) その他東北大学連盟が定めた「試合運営上の注意」に従うこと。